

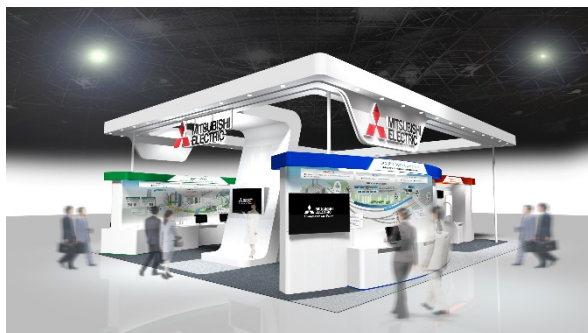
NEWS RELEASE

豊かな未来社会の創造に向けて、鉄道トータルソリューションを提案 「第 5 回鉄道技術展 2017」出展のお知らせ

三菱電機株式会社は、2017 年 11 月 29 日（水）から 12 月 1 日（金）まで幕張メッセ（千葉県）で開催される、安全・安心・快適・環境・省エネを追求した鉄道技術の総合展示会「第 5 回鉄道技術展 2017」に出展します。

「あなたとつながる、未来につながる“NEXT INTELLIGENT RAIL SYSTEM”」をテーマに、鉄道の輸送効率向上と省エネ化をはじめ、車両・設備のメンテナンスにおける業務効率化と精度向上や、旅客サービスのバリアフリー化など当社ならではの豊富で幅広い機器ラインナップによる鉄道トータルソリューションを紹介します。

出展ブース：幕張メッセ 7 ホール（ブース No. C-18）



ブースイメージ図

出展の見どころ

◆地車間連携保守支援システム：

列車上の列車統合管理装置「TCMS※1」と地上システムとの通信で、実際に走行している列車の運転台情報をリアルタイムに車両基地などでモニタリングし、車両各機器の状態を確認できる技術を実演

◆「将来の駅・車両の円滑で快適な交通システム」コンセプト：

ゲートのないフラットな駅の改札など、車いすやベビーカー利用者も便利で快適に使える将来の鉄道駅ソリューションを展示

※1：Train Control and Monitoring System の略

主な展示内容 ★：デモ展示、☆：29、30 日のみ実機を展示（屋外）

<輸送ソリューションコーナー>

■信頼性の高い鉄道輸送に貢献する輸送ソリューションや省エネ技術を紹介

- ・地上設備の低減に寄与する、高度な通信技術を活用した「無線式列車制御システム」
- ・鉄道輸送の新たな可能性を提案する、準天頂衛星システム活用の「高精度位置把握技術」
- ・電力線トラブル時の電力損失を最小限に抑える「高速遮断技術」（★）
- ・列車の回生電力の余剰分を駅設備で有効活用する「駅舎補助電源装置（S-EIV®※2）」（☆）

<メンテナンスソリューションコーナー>

■保守業務を支援するメンテナンスソリューションを紹介

- ・地車間連携保守支援システム（★）
- ・メガネ型端末に配電盤等の点検対象の情報を表示する、AR 活用の「保守作業支援システム」（★）
- ・車両を走らせるだけで軌道上の計測を行う、三次元計測車両「MMSD II TM※3」（☆）

<次世代 安全・安心ソリューションコーナー>

■「将来の駅・車両の円滑で快適な交通システム」コンセプト

- ・車いすなどの幅を制限されないゲートのない駅入出場システム（★）
- ・サポートが必要な人などを見分ける、AI 活用の画像解析技術（★）

※2：Station Energy Saving Inverter の略、三菱電機の登録商標

※3：Mitsubishi MMS for Diagnosis の略、三菱電機の商標